

アサヒ

第四選挙区支部会報誌

FRONTIER



11号



都市と農村副大臣
プロジェクトチーム
座長として(山梨にて)



この会報誌は、再生紙を使用しています。／この印刷物は、自然環境に優しい大豆油インキを使用しております。



安倍代議士へ

Q&A

着実に進む改革の波、適切な外交判断……
日本の未来を創り

去る平成15年9月、代議士は多忙なスケジュールを抱える中、後援会の皆さまと会合の時間を持ち日頃私たちが聞きたいこと、疑問に思っていることに対して的確に答えてくださいました。

Q 小泉総理がいつ
も改革、改革と

らないのですか？

A 4年後には日本の人口は減少に転じます。税金や保険料を払う人の数が減るといいうことです。しかし、高齢者は増えていきます。また、すでに、政府は大変な借金をしています。歳出

Q ところで改革は進んでいるのでしょうか？

A 各分野で規制緩和がすすんでいます。わかりやすい例として、まず、構造改革特区についてお話します。「この規制を緩和すれば、こんなこともできる。もっと効率的になる」「新しい産業分野も生まれる。世の中のためになる仕事ができる」といった知恵を自治体や団体にどんどん出してもら

う。そして実現可能なものからどんどん認定していきます。1000件以上の申請があり、一次認定17件、二次認定47件と、規制の壁に風穴を開ける特区が誕生しています。

また、なかさんの官制が天下りしている特殊法人については、163の法人のうち118法人を廃止民営化、独立行政法人化することを決定し、その結果14年度予算で1兆1千億円の歳出を節約することが出来ました。

公共工事費の見直しも行い、18・4%のコスト削減を行いました。さらに、今後5年で15%のコスト効率化をはかります。

司法制度も改革しています。あの長すぎる裁判を「2年以内に第一審の訴訟手続きを終局」と迅速化します。また、国民がどこでも司法相談出来る「司法ネット」を創設します。

IT分野では3年前、世界で最も高い水準だったブロードバンド接続料金を最も安いレベル（なんとあのアメリカの10分の1）にしました。低公害車は2年で7倍になりました。港湾の24時間フルオープンも可能になり、国際競争力が強化されました。まだまだ、沢山あり

ますが、手を緩めることなく改革を進めていきます。

Q 景気が停滞したままで、日本の経済の先行きが心配になりますが大丈夫でしょうか？

A 確かに、まだまだ、日本経済は回復したとは言えませんが、しかし本格的な景気回復にむけて前進しています。景気を刺激する為の、そして構造改革にも資する税制改革や規制緩和を行い、産業再生のための法律をつくり、中小企業再生支援体制を整備しました。起業しやすいように最低資本金の規制(株式会社は1千万円)を受けずに会社設立可能な制度を今年2月につくりましたが、すでに4千社が誕生しました。

上場企業の連結決算、昨年は1千億円の赤字でしたが今年3月は5兆2千億円の黒字でした。株価も急上昇しています。4月—6月のGDPは年率3・9%のプラスでした。このまま行けば、16年度GDP実質では勿論、名目でもプラス成長し、17年度にデフレ脱却という目標を達成できると思います。また不良債権も正常化にむけて減少しています。

Q 最後に外交についてですが、拉致を含めた北朝鮮の問題は解決するのでしょうか？

A 相手があり、しかも北朝鮮との交渉です。か
らたいへん難しい問題です。
しかし、今、北朝鮮は、食糧
は底をつき燃料もなく、と
ても困っています。日本と
国交を回復し何千億円という援
助を得なければ、国を立て直すこ
とはできません。

今、目の前で、引き裂かれている家族、5人の拉致被害者の8人の家族を日本に連れてくる**ことができれば、国交正常化交渉は出来ません。**もし、それに応じたら、正常化交渉の場で最優先に、横田めぐみさんたち10名の方たちの安否の確認を要求します。こうした要求に応え、さらに、核問題等の解決に応じるなら正常化に進みます。この原則で臨みます。必ずチャンスはあると思います。

今日はお忙しい中、貴重なお話をありがとうございました。



議員生活10年を振り返って

日本の未来に、この街の将来に一閃の光芒を照らし続ける

私の信念

未来は不変ではなく、
私たちの英知と努力の結集によって
創りだされていくものです。
日本に住む私たちの未来は、
私たち自身がいま、
何をするかに
かかっています。



記念すべき初登壇
(平成5年8月12日)



第42回
衆議院議員選挙
(平成12年6月25日)



第40回
衆議院議員選挙
(平成5年7月18日)



第41回
衆議院議員選挙
(平成8年10月20日)

語らい、触れ合い、そして耳を傾ける—その姿勢は変わらない



数方庭祭



菊山町夏祭り



馬関祭り



冷害見舞いで油谷町に(平成5年)

して小泉総理に随行 で世界を駆け巡る



欧州訪問

H15.4.26~5.3



ロンドン・
ヒースロー空港に到着



ブレア首相と
(キャビネット・
ウォールーム 4/27)



LOEWE社長と
(マドリッド市内のホテル)
4/28



スペイン・カルロス国王に謁見(サルスエラ宮殿 4/28)



日・スペイン首脳会談に同席
(スペイン首相府 4/28)

日・仏首脳会談後の
総理ぶら下がり会見に同席
(パリ市内のホテルにて 4/29)

ロシア訪問

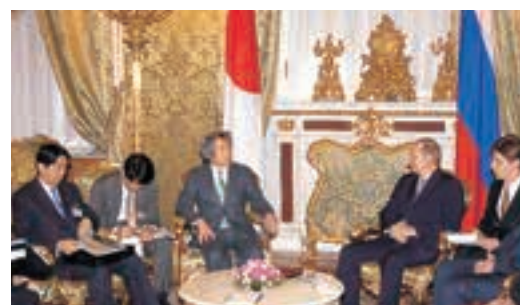
H15.1.9~1.12



モスクワ空港到着



日・露首脳会談(全体会合 1/10)



日・露首脳会談(少人数会合 1/10)



プーチン大統領主催晩餐会
(プーチン大統領、イワノフ外相と 1/10)

卓越した外交感覚

米国・中東訪問

H15.5.22~5.26

ヘリでテキサス州
クロフォード牧場へブッシュ大統領と
(クロフォード牧場)
5/22日・独首脳会談後の
総理ぶら下がり会見に同席
(ドイツ首相府にて 4/30)カイロ小児病院視察
(カイロ市内 5/25)日・エジプト首脳会談
(エジプト大統領府 5/24)ピラミッド視察
(5/25)カイロ空港から
サウジアラビアへ(5/25)ファハド・
サウジアラビア国王謁見
(ヤママ宮殿 5/25)アブドラー・
サウジアラビア皇太子との会談
(皇太子宮殿 5/25)日・ギリシャ首脳会談
(ギリシャ首相官邸にて 5/2)ステファノプロス・ギリシャ大統領表敬訪問
(ギリシャ大統領府にて 5/2)

韓国大統領訪日

H15.6.7

日韓首脳会談
(赤坂迎賓館 6/7)ギリシャの
オリンピヤード視察日・EU定期首脳会議
(アテネ市内の
ザピオン・ホールにて 5/2)



(H15.3.14 産経新聞掲載記事より)

子供に手紙出したい

蓮池さん夫妻 安倍副長官に要望

北朝鮮にも、拉致被害者は、一刻も早く子供を返す方策を考えて実現していた。だが、子供たちに手紙を出したい」と強く要望した。

この後、蕨さん(記記者) 避けたと語った。
 蕨さんは「四月には昭和五十二年三月に拉致され、来るまで通っていた中央朝鮮、側はそうう感じだ」と説明し、
 「『言われた』『うううう』と、最初(は)の気持ちとしては『ただいま』という(は)即座に帰国(こ)う意味(い)みにつながらず、

た。首相官邸に安倍晋
房副長官を訪ねた薫
官邸で安倍晋三官房
官（右端）の出迎え
る連池田薫さん、祐
さん夫妻

これに安倍副長官は
「核問題がひとつの大き
な課題はな」としなが
らも、「はな」な面の方
策を考えている。動きも
少しはある。連絡手段は
考えてみる」と応じた。
薫さんは「致政連の議
夫婦以外
、胚受精

生

夫婦以外、
子、胚（受精



殊更旨い蕎麦でした

積極的に会合に出席



海友会



晋緑会



晋成倶楽部



婦人バレーの会合



王喜婦人部の会合



川中晋友会婦人部結成総会



長府地区女性の集い

内閣官房副長官としての国政報告会



式典、大会、祭りなどには可能な限り出席



吉田川祭り



安岡桜祭り



豊閑トリムバレー大会で挨拶



彦島老の山祭り



恒例の油谷町成人式に出席

ふるさと
郷土と共に生きる。

— どんなに忙しくても、ふるさと
郷土を忘れません。 —

PROFILE

安倍晋三代議士プロフィール

- 1954年(昭29年) 9月21日 安倍晋太郎・洋子夫妻の二男として生まれる。
- 1977年(昭52年) 3月 成蹊大学法学部政治学科卒業、引き続いて南カルフォルニア大学政治学科に2年間留学。
- 1979年(昭54年) 4月 株式会社神戸製鋼所入社。
ニューヨーク支社・加古川製鉄所・東京本社に勤務。1982年11月退社。
- 1982年(昭57年) 11月 外務大臣秘書官。
- 1986年(昭61年) 7月 自由民主党総務会長秘書。
- 1987年(昭62年) 10月 自由民主党幹事長秘書。
- 1993年(平 5年) 1月 クリントン米大統領就任式に招かれ出席。
7月 衆議院議員に初当選。
8月 外務委員に指名される。
- 1996年(平 8年) 10月 衆議院議員に再当選。
11月 自由民主党青年局長に就任。
- 1999年(平11年) 10月 社会部会部会長に就任。
- 2000年(平12年) 6月 衆議院議員に3度目の当選。
7月 第2次森内閣 官房副長官に就任。
- 2001年(平13年) 1月 第2次森改造内閣 官房副長官に就任。
4月 小泉内閣 官房副長官に就任。
- 2002年(平14年) 10月 小泉改造内閣 官房副長官に就任。
- 2003年(平15年) 9月 自由民主党 幹事長に就任。



後援会 ご入会のお願い

あべ晋三後援会では、すでにご入会
いただいております方も再度「入会申
込書」にご記入をお願いいたしてお
ります。また、新しくご入会くださる方をお
待ちいたしております。ご協力をお願い
いたします。



ちょっと一言!

リニューアルしました!

この度、メールマガジンの編集長でもある代議士のホーム
ページが大幅にリニューアルされました。

従来のサイトはそのまま保存し、2種類のホームページ
を閲覧することが出来ます。特に新たに作られたサイトは
頻繁に更新され、タイムリーな話題も豊富で、新着の写真
も多く、情報満載です。

加えてアーカイブ関係(記録保管)も整い、またサイト内
検索も可能で、大変わかりやすく、知りたい情報が即get出
来る、とても便利なサイトです。代議士の活動や政治をより
広くお知りになりたい方は、ぜひ一度アクセスを。必ず
Bookmarkをしたくります!

<http://www.s-abe.or.jp>

誌名「フロンティア」について

frontier— すっかり日本語化された言葉ですが、本当の意味は案外知らないものです。
『アメリカ開拓期における開拓地の最前線』と『新世紀大辞典』にあり、『広辞苑』には「科学
などの最前線。未開拓の分野」の意もあると書かれています。待望の21世紀は大きく動い
ています。幸せと平和を願う新たな時代は、新しい世代が一丸となって切り開いていかね
ばなりません。いわゆるフロンティア・スピリット……。

安倍代議士は、常に「未来は不変なものではなく、我々の努力によって創り出されていくも
の」と考えています。私たちがこの会報誌名を「フロンティア」としたのは、その
心意気にぴったり合う言葉だと思ったからです。

『フロンティア』は随時発行しますので、末永いご愛読と益々のご支援をお願い致します。

フロンティア11号

2003年(平成15)10月

発行所 / あべ晋三後援会